

古典

(183第一・古典044・高等学校標準古典)

レポート提出回数 **12** 単位数 **4**

必要面接時数 **4**

1. 学習の到達目標と取り組み

目標	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方・感じ方・考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を育てる。
目標に向けての具体的な取り組み	古文や漢文に用いられている語句の意味・用法を学習することによって、古典に触れる楽しさを味わう。また、古典を読んで、日本文化の特質や日本文化と中国文化の關係に思いを馳せる。さらに、その文章や作品に表れた思想や感情を的確に読み取り、古人のまたひいては自分の生活や人生について考える。

2. 年間学習計画と評価方法

月	内容のまとめ(単元)	主な学習目標と学習活動	単元・題材	レポート		スクーリング	Aテスト日と範囲	評価方法
				回数	期限			
4月	昔話と古典物語(一) 随筆(一) 和歌	・昔話の面白さを味わい、古典への親しみを深める。 ・物語世界の特色と、物語作品の個性を探る。 ・それぞれの作者の自由な批評精神のあり方を探る。 ・歌人の心をたどり、日本の詩歌の伝統を見つめる。	「浦島太郎」 「竹取物語」「伊勢物語」 「徒然草」「方丈記」 「万葉集」	No.1	4/28	4/28	第1回 7/21 レポート No.1・2・3・4	レポート・面接授業・テストを通して観点別項目を設けて、総合的に評価する。
				No.2	5/5	5/19		
5月 6月	漢詩の鑑賞 日記 物語(二)	・古体詩の作者の心や精神を読み味わう。 ・物語にあこがれる平安時代の姿に思いをよせる。	「子衿」「七歩詩」 「雑詩」「遊子吟」 「売炭翁」「更級日記」 「源氏物語」若紫	No.3	5/19	6/16		
No.4	6/2	7/7						
7月 8月 9月	故事・寓話 古代の史話 漢詩の鑑賞 物語(一) 歴史の群像	・故事成語の成り立ちや正しい使い方を選び、中国の古典に親しみ、表現を豊かにする。 ・古代中国のそれぞれの時代の人々の、生きる姿を感じ取る。 ・漢詩にこめられた詩人の心を読み味わう。 ・作品の視点に注目して読み味わう。 ・混乱期の人々がどのような生き方をしたかを学ぶ。	「刻舟求劍」「朝三暮四」 「病入膏肓」「画竜点睛」 「推敲」「鼓腹撃壤」 「管鮑之交」「背水之陣」 「鹿柴」「絶句」「不出門」 「冬夜読書」 「大鏡」「源氏物語」桐壺 「史記」	No.5	6/16	8/4	第2回 10/20 レポート No.5・6・7・8	レポート・面接授業・テストを通して観点別項目を設けて、総合的に評価する。
No.6	7/7	8/25						
No.7	8/4	9/1						
10月	日記 評論	・作者の思いを、時代背景を考えながら読み取る。 ・古典文学の豊かさを知り、さらに興味を深める。	「蜻蛉日記」 「紫式部日記」 「無名草子」	No.9	9/1	10/6		
11月 12月	物語(二) 中国の小説	・古典の長文に読み慣れ、長編物語のおもしろさを味わう。 ・中国の通俗小説の面白さを味わう。	「源氏物語」明石君と姫君 「三国志演義」	No.10	9/15	12/1	第3回 2/9 No.9・10 ・11・12	レポート・面接授業・テストを通して観点別項目を設けて、総合的に評価する。
No.11	10/6	12/15						
1月 2月	まとめ	・いままでの学習のまとめをおこなう。	まとめ	No.12	11/17	1/5 1/12		

3. 評価の観点

評価の観点	観 点 の 内 容
関心・意欲・態度	言語文化や伝統に対する関心を深め、進んで古典に親しもうとする。
読む能力	古典に表れた人間の姿を読み取り、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。
知識・理解	古典理解に役立てるための歴史的背景や言語事項等を理解し、身につける。